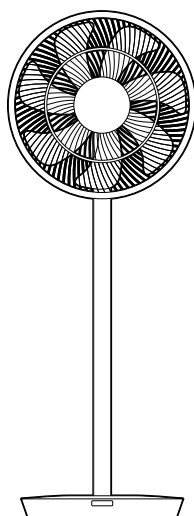


DCリビング扇風機

SF-L151



取扱説明書 保証書つき

このたびはsiroca DCリビング扇風機 SF-L151をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

※この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

この製品は家庭用です。
業務用にはお使いにならないでください。
日本国内専用
USE ONLY IN JAPAN

もくじ


安全上のご注意	2
各部のなまえ	7
組み立てかた	9
使いかた	13
使い終わったら	15
お手入れ/保管のしかた	16
故障かなと思ったら	18
仕様	20
部品・消耗品	20
長期使用製品安全表示制度に基づく	
本体表示について	21
アフターサービス	22
お客様相談窓口	23
保証書	24


安全上のご注意

— 必ずお守りください —


ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。


表示の説明

 **警告** 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

 **注意** 取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。


図記号の説明


 禁止（してはいけない内容）を示します。


 強制（実行しなくてはならない内容）を示します。


警告


本製品の取り扱いについて


 **分解、修理や改造を絶対に行わない**
発火・感電・けがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。


 **子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない**
感電・けがの原因になります。


 **本体のすき間、開口部にピンや針金などの金属物を入れない**
本体内部に入り、ショート・故障・けがの原因になります。


 **以下の場所では使わない**
感電・ショート・火災・爆発の原因になります。また、事故・故障の原因になります。
火気の近く、水しぶきのかかるところ、高温多湿になるところ、油や油煙が発生するところ、引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）の近く など

 **風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しない**
不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。

 **乗ったり寄りかかったりしない**
感電・やけど・けがなどの原因になります。

 **本体、電源コード、電源プラグやリモコンを水につけたり、水をかけたりしない**
ショート・感電の原因になります。

 **包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する**
誤って顔にかぶったり、首に巻きついたりして窒息し、死亡の原因になります。

 **製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する**
製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。
<異常・故障例>

- 電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- 本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
- 本体が作動しない など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。

警告

電源コード・電源プラグについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードを突っ張った状態で使用しない

電源コードがショートや断線して火災・感電の原因になります。



禁止

電源コードをステップルやくぎなどで固定しない

電源コードがショートや断線して火災・感電の原因になります。



禁止

電源コードをベースで踏みつけたままにしない

火災・感電の原因になります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



禁止

電源プラグを子どもになめさせない
子どもが誤ってなめないように注意してください。感電やけがの原因になります。



禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

電源コードや電源プラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む など



電源プラグの刃および刃の取りつけ面に付着したほこりはふき取る

ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

感電やショートによる発火の原因になります。



プラグを抜く

部品の取り付け・取りはずし・お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電・けがの原因になります。



プラグを抜く

雷が鳴り出したら運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜く

火災・感電・故障の原因になります。



プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



電池について



禁止

電池の取り扱いには充分注意する

使いかたを誤ると、発熱や破損、けが・やけど・感電の原因になります。

- 指定以外の電池を使わない
- +と-を逆にして使わない
- 充電、分解、加熱しない
- ショートさせない
- 火の中に入れてたり、加熱しない
- 水につけたり、ぬらさない
- 子どもの手の届くところに置かない
- 子どもがなめたり飲み込んだりしないように注意する
- 電池から漏れた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流す
- 長期間使わないときは、電池を取り出す など

⚠ 注意

羽根・ガードについて



羽根・ガードを取りはずした状態で運転しない
けがの原因になります。



使用中にガードを持って、上下に風向きを変えない
けが・故障の原因になります。



ガードに髪などを近づけない
巻き込まれて、けがの原因になります。



ガードにタオルなどをかけない
故障の原因になります。



接触禁止

ガードの中や可動部へ指などを入れない
重大なけがの原因になります。特に子どもには注意してください。

使用上の注意事項



接触禁止

使用後しばらくは、モーター軸に直接触れない
高温のため、やけどの原因になります。お手入れの際は、運転停止後30分程度待ってから行ってください。



禁止

この商品の近くで、無線機器(アマチュア無線・パーソナル無線など)を使用しない
誤作動の原因になります。



禁止

カーテンなどの障害物の近くや不安定な場所では使わない
転倒して、羽根の破損・けがの原因になります。



禁止

組み立てるとき・お手入れするときは、モーター軸を目や顔に近づけない
先端に接触してけがの原因になります。



禁止

風を長時間、体に直接当てない
健康を害する原因になります。特に、乳幼児・お年寄り・ご病気のかたは注意してください。



禁止

長時間直射日光に当てない
変色などの原因になります。



禁止

本製品を絶対に業務用に使わない
本製品は一般家庭用です。業務用にお使いになると無理な負担がかかり、火災・故障の原因になります。



禁止

テレビ・ラジオ・補聴器などの近くで使わない
電波が弱いときや室内アンテナを使っているときに、雑音が入ることがあります。影響のないところまで離してご使用ください。



禁止

殺虫剤・整髪料・掃除用具などのスプレーをかけない
樹脂や塗装部分に変質したり、破損したりする原因になります。



禁止

パイプに油などを付けない
破損・けがの原因になります。



禁止

動植物に直接風を当てない
害を与えるおそれがあります。

⚠ 注意

使用上の注意事項



禁止

フローリング床をワックスがけした後は、ワックスが充分乾いてから製品を置く

あとが付いたり、ワックスが剥がれる原因になります。



禁止

本体を移動するときは引きずらない
床面や畳に傷が付く原因になります。



禁止

市販の保護ネットを取りつけない
ネットがガードに吸い込まれ、羽根の破損・けがの原因になります。



製品の組み立ておよびお手入れは取扱説明書通りに行う
部品がはずれ、けがの原因になります。



お手入れは運転停止後、30分程度待ってから行う
モーター軸の高温部に触れ、やけどの原因になります。



丈夫で水平な床面に置く
不安定なところに置くと、転倒して、けがの原因になります。



本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する
羽根やガードがはずれたり、落下によりけがをす
る原因になります。



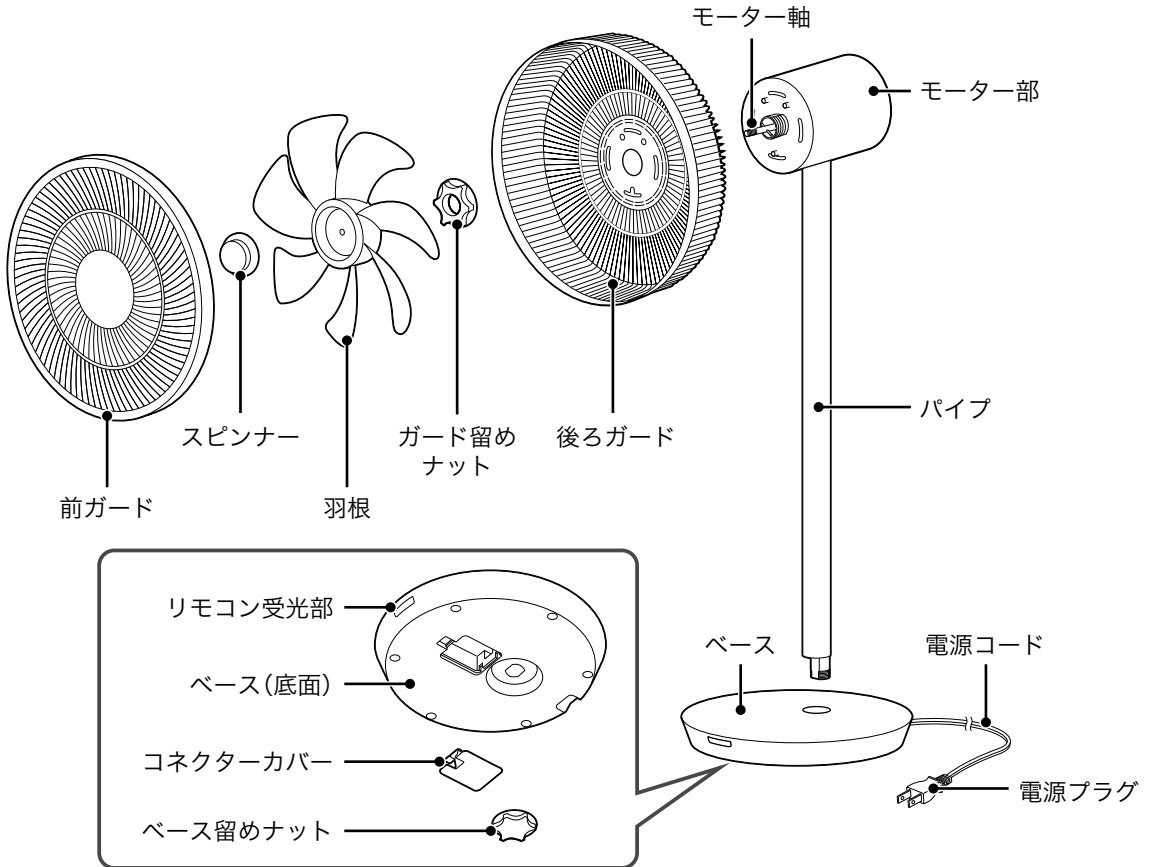
輸送するときは箱に収納して輸送する
破損の原因になります。



リモコンを廃棄するときは電池を抜き、各自治体の指示に従い処分する
そのまま廃棄すると思われ事故の原因になりま
す。

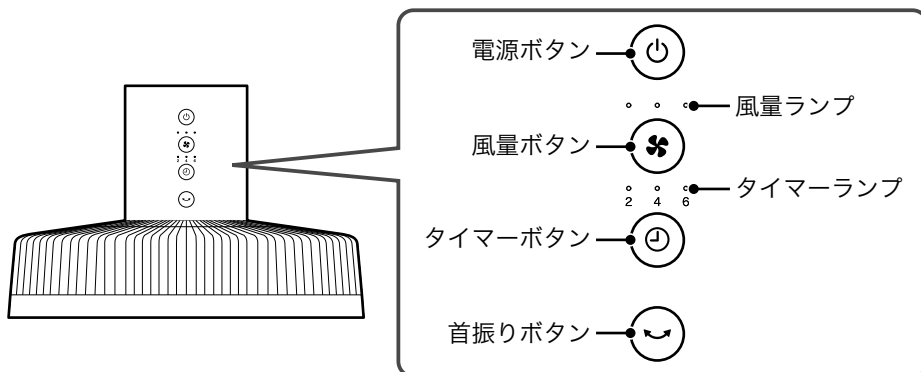
各部のなまえ

本体



▶ 操作ボタン・ランプ

操作ボタン・ランプはモーター部にあります。



| 各部のなまえ

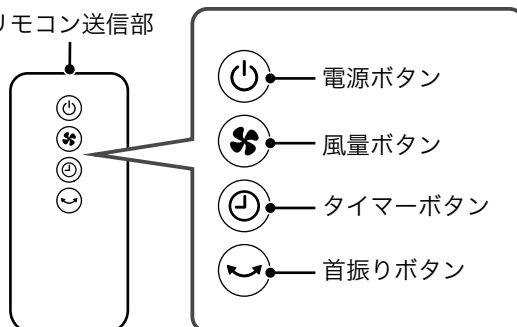
リモコン

リモコンで本体の操作ボタンと同じ操作ができます。

リモコン送信部

ご注意

- リモコンをお使いになる前に、裏面の絶縁シートを引き抜いてください。
- 電池はリモコンに入っています。テスト電池のため寿命が短くなっている場合があります。



▶ リモコンの使いかた

リモコン送信部を本体のリモコン受信部に向けて、ボタンを押します。

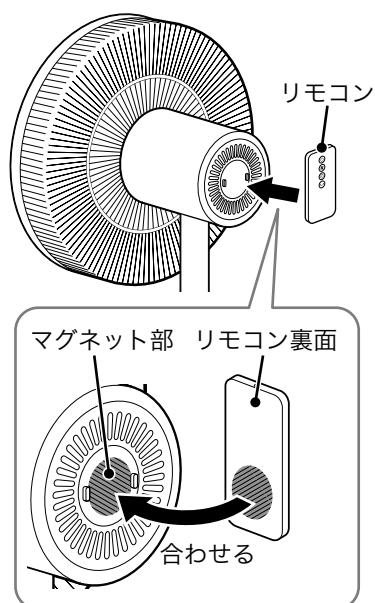
リモコンを操作できる範囲は約4.5m です。

ご注意

- 以下のような場合は、リモコンの操作ができないことがあります。
 - 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物(羽根・ガード含む)がある場合
 - インバーター照明器具、蛍光灯をお使いの場合
 - 本体の受信部に直射日光などの強い光が当たっている場合
- リモコン送信部に傷を付けないでください。
- リモコンのボタンを、2つ以上同時に押さないでください。

おしらせ

- リモコンは本体のマグネット部に貼り付けておくことができます。マグネット部にリモコン裏面の下部を合わせて貼り付けてください。



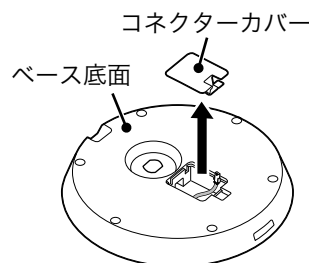
組み立てかた

ご注意

- 組み立てる前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
感電・けがの原因になります。
- 羽根・ガードを取りはずした状態で運転しないでください。
モーター部が飛び出して、けがの原因になります。
- 本製品が入っていた箱、緩衝材、ポリ袋などの梱包資材は、長期間使わないときの収納のために、捨てずに保管しておいてください。

1

ベース底面のコネクターカバーをはずす



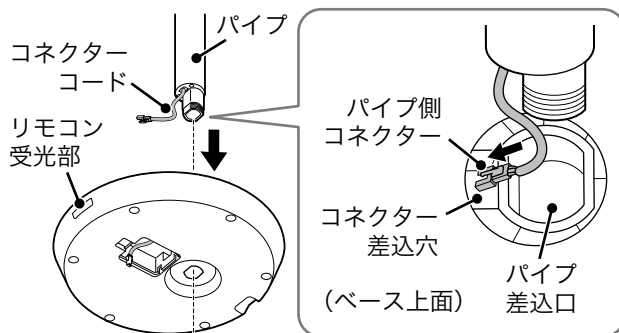
2

パイプをベースに取りつける

- ① パイプのコネクターコードがベースのリモコン受光部側(正面)になる向きで、パイプをベースのパイプ差込口に差し込み、パイプ側のコネクターをコネクター差込穴に入れる

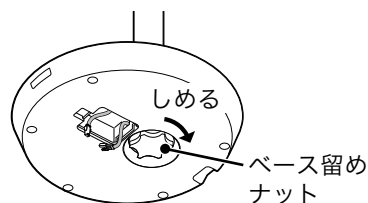
ご注意

- コネクターコードをパイプ差込口などに挟み込まないようにご注意ください。
故障の原因となります。



- ② ベース留めナットをしめ付けてパイプをベースに固定する

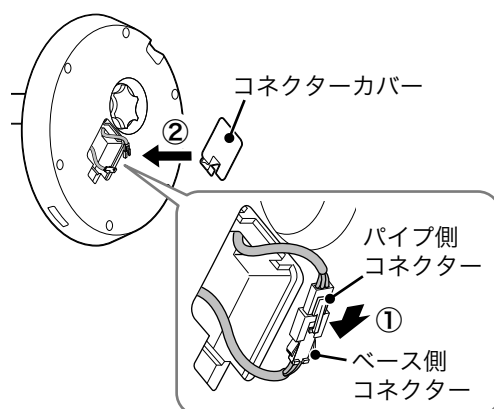
ベース留めナットは時計回りに回してしめ付けます。



次のページにつづく➡

3

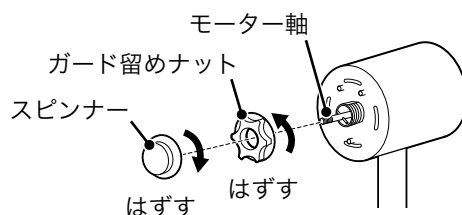
ベース側のコネクタにパイプ側のコネクタをカチッと音がするまで差し込み、コネクタカバーを取り付ける



4

モーター軸から、スピナーとガード留めナットをはずす

スピナーは時計回りに、ガード留めナットは反時計回りに回してはずします。



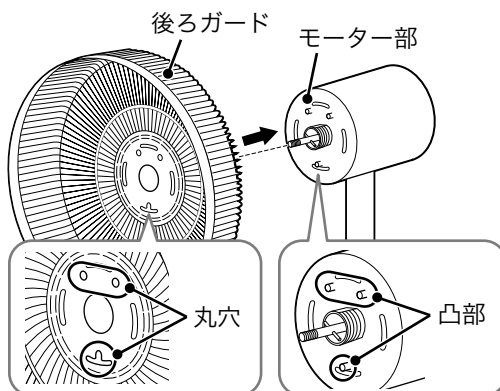
5

後ろガードをモーター部に取りつける

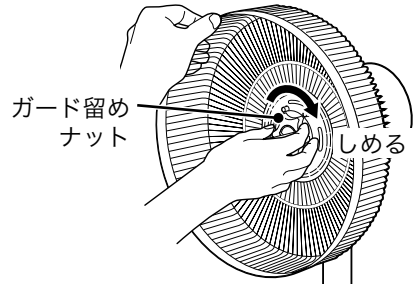
- 1 後ろガードの丸穴をモーター部の凸部に合わせて差し込む

梱包時は前ガード・後ろガードが固定されており、羽根がその中に入っています。各パーツを取りはずしてから、組み立てを行ってください。

前ガード・後ろガードの取りはずしは、手順7 (12ページ)のガードの取り付け作業を逆の手順で行ってください。



- ② 片手で後ろガードを押さえながら、モーター軸にガード留めナットを差し込み、時計回りに回してしっかりと固定する



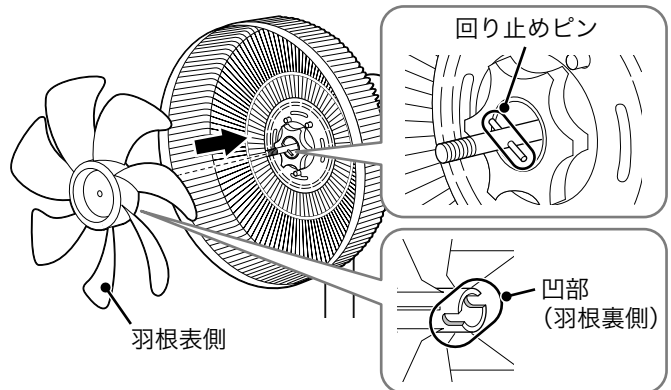
ご注意

- ガード留めナットは、確実にしっかりと固定してください。
ガードがはずれて、機器の損傷・けがの原因になります。

6

羽根を取りつける

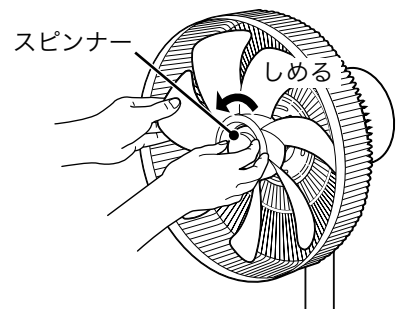
- ① モーター軸の回り止めピンと、羽根裏側の凹部の向きを合わせて、羽根をモーター軸の奥まで差し込む



ご注意

- 羽根は必ず表側を前にして、正しい向きに取りつけてください。

- ② 片手で羽根を押さえながら、モーター軸にスピナーを差し込み、「シマル」の方向に回してしっかりと固定する



ご注意

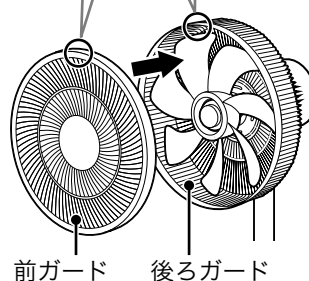
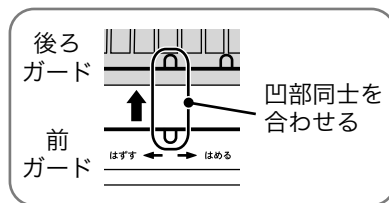
- スピナーは確実にしっかりと固定してください。
羽根がはずれて、けがの原因になります。

7

前ガードを取りつける

- ① 前ガードの凹部(□)と後ろガードの凹部(□)の位置を合わせる

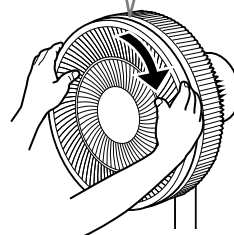
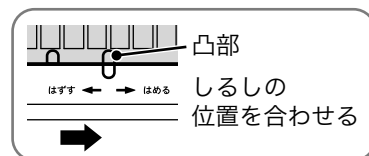
前ガードの上下を押さえて、前ガードと後ろガードの間に隙間ができないようにはめ込んでください。



- ② 前ガードを押しながら右方向に回し、前ガードの凹部(□)と後ろガードの凸部(□)がぴったり合う位置に合わせて固定する

前ガードと後ろガードの間に隙間がないことを確認してください。

隙間がある場合は、前ガードを取りつけなおしてください。



ご注意

- 前ガードは、確実にはめ込んでください。
ガードがはずれて、けがの原因になります。

| 使いかた

ご注意

- ガードの中や可動部へ指などを入れないでください。
重大なけがの原因になります。特に子どもには注意してください。

1

電源プラグをコンセントに差し込む

2

⏻ (電源) ボタンを押して、電源を入れる

運転が開始します。

再度⏻ (電源) ボタンを押すと、運転が停止します。

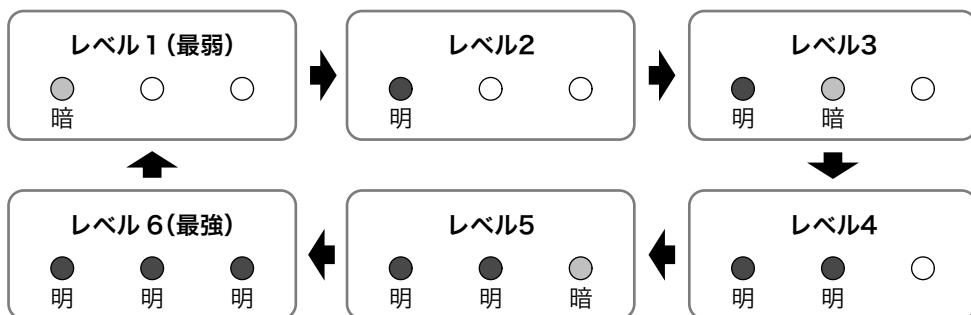
ご注意

- 運転中に操作しない状態で12時間経過すると自動的に運転が停止します。

3

⊛ (風量) ボタンを押して、風量を調節する

- ⊛ (風量) ボタンを押すたびに、風量が強くなります。
風量は「レベル1 (最弱)」から「レベル6 (最強)」まで6段階に設定できます。
- 風量のレベルに応じて、3つの風量ランプが下記のように点灯します。
(ランプの点灯は、暗く点灯・明るく点灯の2種類あります。)



おしらせ

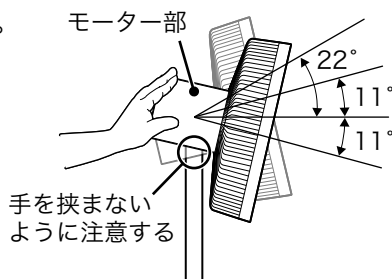
- 電源を入れたとき、前回電源を切ったときの風量で運転を開始します。

▶ 風向きを調節するとき

モーター部を軽く押さえ、上下に動かして、お好みの向きに調節します。

ご注意

- 運転中にガードを持って、上下に動かさないでください。
けがの原因になります。
- モーター部とパイプのすき間に、指や手をはさまないように注意してください。



| 使いかた

首振り運転にする

左右の首振り運転を設定できます。

- ☺(首振り)ボタンを押すと、左右の首振り運転が開始します。
- 再度☺(首振り)ボタンを押すと、首振り運転が停止します。
- 左右の首振りは手動で調節できません。首振り運転で左右の角度を調節してください。

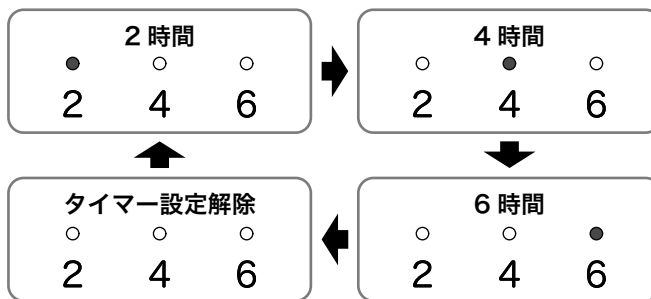
お知らせ

- 首振り運転中に電源を切った場合、次に電源を入れたときは首振り運転で運転を開始します。

タイマーを設定する

設定した時間が経過すると、自動的に運転が停止するタイマーを設定できます。

- ⌚(タイマー)ボタンを押すごとに、設定時間が2時間、4時間、6時間の順に切り替わります。設定されている時間によって、タイマーランプが点灯します。
- タイマー設定を解除する場合は、すべてのタイマーランプが消灯するまで、⌚(タイマー)ボタンを繰り返し押ししてください。
- タイマー設定は、電源を切ると解除されます。



ご注意

- 就寝中などに、扇風機の風を長時間体に当てないでください。健康を害する恐れがあります。
- タイマーの残り時間によって、タイマーランプの点灯は切り替わりません。

| 使い終わったら

1

 (電源) ボタンを押して、電源を切る

運転が終了します。

2

電源プラグをコンセントから抜く

- 電源プラグをコンセントから抜くと、設定は初期状態に戻ります。
- 電源プラグをコンセントから抜かなければ、前の運転設定を記憶しています。

お手入れ／保管のしかた

ご注意

- お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、各パーツを取りはずしてから行ってください。
- 本体を丸洗いしたり、水にひたしたり、水をかけたりしないでください。
感電・ショート・火災・故障の原因になります。
- シンナー・ベンジン・研磨剤入り洗剤・みがき粉・たわし・ナイロンや金属製のたわしは使わないでください。
表面に傷が付く原因になります。

お手入れする

パイプ・ガード・ベース・羽根

- 柔らかいふきんを水またはぬるま湯にひたして固く絞り、汚れを拭き取る。
- 汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯にふきんをひたして固く絞り、汚れを拭き取る。

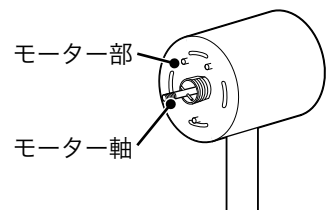


モーター部

- モーター軸の汚れは、柔らかいふきんで拭き取り、サビ防止のためにミシン油を薄く塗る。

ご注意

- モーター部にほこりが多量に付着していると、異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。



保管する

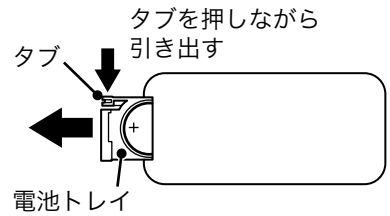
お手入れをした後、緩衝材を取りつけて箱に収納し、湿気の少ないところで保管する。

ご注意

- 保管には、本製品が入っていた箱、緩衝材やポリ袋などの梱包資材をお使いください。
箱、緩衝材や梱包資材は捨てずに保管しておいてください。
- 保管するときは、必ずリモコンから電池を取り出してください。
電池が液漏れをすることがあります。

リモコンの電池を交換する

- 1 リモコンを裏返し、右図のタブを押しながら電池トレイを引き出す



- 2 古い電池を新しい電池に交換する
印字面(+側)を上向きにしてボタン型電池を電池トレイに入れます。

- 3 電池トレイをリモコンに入れる

ご注意

- 本体がリモコンの操作を受け付けなくなったときは、市販の新しいボタン型電池 (CR2032) と交換してください。

故障かなと思ったら

— 修理を依頼する前にご確認ください —

Q1 電源が入らない。

A 電源プラグが抜けていませんか。



電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

Q2 羽根が回らない。

A1 電源プラグが抜けていませんか。



電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

A2 スピンナーがゆるんでいませんか。



羽根をスピンナーでしっかりと取りつけ直してください。

Q3 羽根は回るが異常な音がする。

A1 スピンナーがゆるんでいませんか。



羽根をスピンナーでしっかりと取りつけ直してください。

A2 ガードがしっかりと固定されていますか。



前ガードを後ろガードに確実にはめ込んでください。

Q4 リモコンで操作できない。

A1 受信部に向けて操作していますか。



リモコンを本体の受信部に向けて操作してください。

A2 電池は消耗していませんか。



新しい電池に交換してください。

A3 電池の入れかた(+-の向き)が間違っていないですか。



電池を正しい向きで入れ直してください。

Q5 運転が自動的に止まる。

A1 タイマーを設定していませんか。



タイマーを解除してください。

A2 操作せずに、12時間が経過していませんか。



操作を行わないまま、12時間経過すると、自動的に電源が切れる仕様になっています。

Q6 風量が変化するときの回転音が気になる。

- A 風量が一時的に強まる時、モーターから“ウィーン”、“ウォーン”と音がすることがあります。モーター特有の音で、異常ではありません。
-

Q7 首振りするときの動作音が気になる。

- A 首振り運転時に、“カタカタ”、“コトコト”と音が一時的に強まることがあります。首振りモーター特有の音で、異常ではありません。
-

Q8 首振りが一時的に止まる。

- A 電源プラグをコンセントに差し込み、最初に首振り運転を開始したとき、首振りが一時的に止まることがあります。首振り範囲を調整しているため、異常ではありません。
-

Q9 リモコンが本体にくっつかない。

- A マグネット部にリモコン裏面の下部を合わせて貼り付けてください。リモコンの電池の金属がマグネット部にくっつくため、リモコンの上部や電池が入っていないリモコンは本体に貼り付けることができません。
-

| 仕様

品名(型番)	DCリビング扇風機(SF-L151)
電源	交流 100 V、50/60 Hz
消費電力	25 W
質量(約)	4 kg
外形寸法(約)	幅 34.5 cm × 奥行 30 cm × 高さ 88 cm
電源コードの長さ(約)	1.5 m
風量	6 段階
最大風速(約)	4.5 m/sec
付属品	リモコン、ボタン型リチウムイオン電池CR2032 (リモコン装着済み)
原産国	中国

重要

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

| 部品・消耗品


劣化・消耗したり、紛失してしまったときは、お買い上げの販売店、または、弊社サポートストアでお買い求めください。

部品名	部品コード
リモコン	SF-L100RC
羽根	SF-L100HN

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

	【製造年】 本体に西暦 4 桁で表示してあります。
	【設計上の標準使用期間】 本体に表示してあります。
	※設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものでもありません。

標準使用条件

日本工業規格JIS C9921-1および(社)日本電機工業会自主基準HD-116-3による

環境条件	電圧	100V	
	周波数	50Hz/60Hz	
	温度	30°C	
	湿度	65%	
負荷条件	設置条件	標準設置	製品の取扱説明書による (水平で安定した場所)
		定格負荷(風速)	製品の取扱説明書による
想定時間等	1日あたりの使用時間	8 (時間/日)	
	1日の使用回数	5 (回/日)	
	1年間の使用日数	110 (日/年)	
	スイッチ操作回数	550 (回/年)	
	首振り運転の割合	100 (%)	

※環境条件の温度30°C、湿度65%は、JIS C 9601の試験状態を参考としています。

※設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火/けが等の事故に至るおそれがあります。

※“経年劣化”とは、長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

| アフターサービス

▶ 保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

▶ 修理を依頼される時

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはシロカサポートセンターにお問い合わせください。

保証期間中（お買い上げ日から1年未満）の修理

保証書の規定により、無料で修理いたします。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターまでご相談ください。

保証期間が過ぎている（お買い上げ日から1年以上）修理

修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターまでご相談ください。

▶ 保証期間

お買い上げ日から1年間となります。

▶ 補修料金のしくみ

補修料金は技術料（故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金）と部品代（修理に使用した部品の代金）などで構成されています。

▶ 補修用性能部品の最低保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といえます。

▶ 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。

お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

—— 長年ご使用の製品の点検を! ——

- 定期的に「安全上のご注意」を確認してお使いください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
- 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

お客様相談窓口

ご相談・ご依頼

修理、使いかた、お手入れなどに関するご相談・ご依頼は、下記へご連絡ください。

シロカサポートセンター

▶ 電話 ナビダイヤル  **0570-001-469**

※上記番号がご利用いただけない場合 **03-3234-8800**

▶ 受付時間 **10:00 ~ 17:00** (弊社指定休業日を除く。詳しくはホームページをご覧ください)

おねがい

- 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- 時間帯によっては電話が混み合い、つながりにくい場合がございます。
- サポートセンターの電話番号、住所は予告なく変更することがあります。

▶ ホームページ <https://siroca.co.jp/> ※「お客様サポート」のページからお入りください。

消耗部品・別売品のご注文

消耗部品・別売品は、販売店のほかに、シロカサポートストアからもご注文いただけます。

シロカサポートストア

<https://siroca.jp/>


※ 商品により、お取り扱いがない部品がございます。
シロカサポートセンターまでお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

- シロカ株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - (a) 修理やその確認、業務を委託する場合
 - (b) 法令の定める規定に基づく場合

保証書

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は大切に保管してください。
お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書と製品を併せた状態で、お買い上げいただいた販売店、もしくは弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

型番 ：SF-L151	ご購入日 ： _____ 年 _____ 月 _____ 日
保証期間 ：お買い上げ日より本体 1 年間	シリアル NO. ： _____
お客様 ： ふりがな _____ お名前 _____ ご住所 _____	販売店 ：店名・住所・電話 _____
お電話 _____	※購入日を証明するレシートまたは送り状などを必ず添付してください。 証明がない場合、保証対象にならない場合があります。
シロカサポートセンター 電 話：ナビダイヤル  0570-001-469 ※上記番号がご利用いただけない場合 03-3234-8800 受付時間：10：00～17：00 (弊社指定休業日を除く。詳しくはホームページをご覧ください) ホームページ https://siroca.co.jp/	シロカ株式会社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 東京建物神保町ビル5F
<p>この保証書は、本書記載内容で無償修理をおこなうことをお約束するものです。 お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき当社が無償修理いたしますので、商品と本保証書をご用意のうえ、お買い上げいただいた販売店、もしくはサポートセンターまでご依頼ください。</p> <p>1. 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。(2) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、塩害、輸送などによる故障または損傷。(3) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害や異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。(4) 車両、船舶への搭載や、極端な高温、低温、多湿、埃の多い場所などで使用された場合の故障または損傷。(5) 一般家庭以外（例えば業務用など）で使用された場合の故障または損傷。(6) 本書のご提示がない場合。(7) 本機のご購入を証明するレシート等の証明書が無く、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名が確認できない場合あるいは字句を書き換えられた場合。(8) 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。(かすり傷、へこみなどを含みます)(9) 高温多湿の場所など保存上の不備、経年劣化、自然消耗による瑕疵の場合。(10) 腐食による故障、及び損傷(11) 故障の原因が本製品以外（電源など）にあって、それを点検、修理した場合。(12) フィルター、バッテリーなどの消耗品の場合。(13) 日本国外で使用された場合。 <p>2. お買い上げ店などへご持参いただく際の交通費、サポートセンターへご送付いただく際の送料、諸掛りはお客様のご負担となります。</p> <p>3. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合があります。</p> <p>4. 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。</p> <p>5. 本書に基づく無償修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。</p> <p>6. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。</p> <p>7. 本製品のご使用や、本製品の故障に起因する付随的損害については、弊社では一切の責任を負いかねます。 ※本製品でのご使用により生じたその他の機器損害に対し、弊社は一切の責任を負いかねます。 ※本製品でのご使用、または使用不能から生じる付随的な損害に対し、弊社では一切の責任を負いかねます。</p> <p>8. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。</p> <p>9. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.</p> <p>この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。 従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。</p>	

シロカの最新情報はこちらでチェック！



シロカ公式
Facebook
www.facebook.com/siroca.jp



シロカ公式
Instagram
www.instagram.com/siroca.jp/



シロカ
サポートストア
siroca.jp